

23年産米の安全性を確認いたしました

J A 湘南では、県内産米の放射能濃度検査の結果が判明し、安全性が確認されるまで、平成23年産米の出荷・販売・譲渡を自粛していました。

この度、神奈川県が、県内を東西2つのブロックに分けて米の放射能濃度検査を実施し、9月13日付で両ブロックともに放射性物質は不検出であるとの検査結果を公表しました。

つきましては、J A 湘南管内産米の安全性が確認されましたので、安心して買い求めください。

・ 検査結果

農産物の種類 (採取市町村名：ブロック名)	核種別放射能濃度 [Bq(ベクレル)/kg]	
	放射性ヨウ素	放射性セシウム
米(玄米) (横浜市：東)	不検出	不検出
米(玄米) (小田原市：西)	不検出	不検出

※平塚市・大磯町・二宮町は西ブロック

また、J A 湘南が検査実施機関である(財)日本穀物検定協会により実施した学校給食用米の自主検査においても、放射性物質は検出されませんでした。

・ 検査結果

	放射性ヨウ素 (I131)	放射性セシウム (Cs134)	放射性セシウム (Cs137)
平塚市産	不検出	不検出	不検出

お問合せ先

湘南農業協同組合営農経済部 営農販売課 TEL 0463-58-7799